



“心のケア”は、ありふれています。

家族、職場、友人の間、あらゆるところで、心のケアが飛び交っています。

その一方で、ときには専門家による心のケアが求められることもあります。

ありふれたケアが難しいとき、普通にケアすることが難しい人がいるとき、

たとえば公認心理師や臨床心理士といった、心の専門家が求められます。

それでは、専門家のケアとみんなのケアは、どう違うのでしょうか？

さらに言えば、心のケアとは一体何か。

そういうことについて、一緒に考えてみたいと思います。

みんなができる心のケア 専門家が できる心のケア

清泉女学院大学 心理コミュニケーション学科 心理コース主催 公開講演会

2019年1月12日(土)

13:30 開始 - 15:30 終了 (受付開始 13:00)

講師: 東畑 開人

十文字学園女子大学専任講師
博士(教育学)・臨床心理士

会場 : 清泉女学院大学 F館 301 教室

電車にてお越しの方 JR 信越線・飯山線 三才駅より徒歩 13 分

バスにてお越しの方 長野駅より長電バスにて 35 分 (①東長野病院行き 清泉大・短大前駅下車)

参加費 : 無料 どなたでもご自由にご参加ください。(事前申込不要)

■ 講師プロフィール

東畑 開人 (トウハタ カイト)

1983 年東京生まれ。専門は、臨床心理学・精神分析・医療人類学。

京都大学教育学部卒、京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。沖縄

の精神科クリニックでの勤務を経て、現在、十文字学園女子大学専任講師。

「白金高輪カウンセリングルーム」開業。博士(教育学)。臨床心理士。

著書に『野の医者は笑う一心の治療とは何か』(誠信書房 2015)

『日本のありふれた心理療法—ローカルな日常臨床のための心理学と医療人類学』

(誠信書房 2017) など。訳書に Davies『心理療法家の人類学—一心の専門家は

いかにして作られるのか』(誠信書房 2018)。



お問い合わせは、清泉女学院大学・清泉女学院短期大学 地域連携センターまでお願いします。

電話 : 026 - 295 - 1325 (受付時間 9:00-17:00)

e-mail : chiiki@seisen-jc.ac.jp